

学校運営協議会 会議実施報告書

- 1 会議名 岐阜市立岐阜商業高等学校 学校運営協議会（第1回）
- 2 開催日時 令和6年6月20日（木）13時30分～14時45分
- 3 開催場所 本校 会議室
- 4 参加者

会長	竹本 康史	岐阜聖徳学園大学教授
委員	桐生 伸治	鏡島自治会連合会会長
〃	山内 義孝	(株)サムソンフィクセル代表取締役社長
〃	臼井こずえ	西児童センター所長
〃	松井 久美	前PTA副会長
〃	古川 和宏	PTA会長

<学校側>

副会長	長澤 紀明	校長
委員	松山 淳	事務長
〃	武藤 純二	教頭
〃	野村 昌史	教務主任
〃	鈴木 由華	生徒指導主事
〃	澤田 幸男	進路指導主事
〃	石垣 貢	特別活動部長
〃	平松 京美	商業科主任
〃	寺澤 裕紀	いじめ対策監

- 5 目的 保護者や地域住民と目標やビジョンを共有して連携を深め、家庭や地域と一体となって生徒を育む「家庭・地域とともにある学校づくり」を推進する。
- 6 会議の概要（協議事項）
 - (1) 会長及び副会長の選出
 - (2) 学校施設に関する工事について
意見1：トイレの洋式化工事の着工は、生徒の学校に対する満足度が高まる。
 - (3) 令和6年度教育指導の重点及び学校経営計画について
 - (4) 令和6年度の各分掌の教育活動（方針と重点）について
意見1：「生徒及び保護者等を対象とするアンケート」の質問項目について、日頃から生徒と保護者とのコミュニケーションがとれていないと学校の様子がわからず回答が難しい項目もあると考えられる。
⇒7月の三者懇談時に回答をお願いしている。そうすることで、学校や生徒の様子などが把握でき、回答が容易になると考えている。また、アンケートへの回答がきっかけとなり、家庭でのコミュニケーションが活発になればとも考えている。

意見2：保護者として「生徒及び保護者等を対象とするアンケート」の質問項目については、想像で回答していた項目もあった。しかし、改めて質問項目を確認すると学校運営や保護者に対しての学校側の思いが込められており、アンケートを通して保護者等へ伝わるとよい。

意見3：生徒がいかに「市岐商ブランド」を大切にしていけるか、といった帰属意識を高めていくことが大切である。そのような意味でも「生徒及び保護者等を対象とするアンケート」の実施は効果がある。

意見4：生徒が交通事故にあった場合、対処方法はどのように指導しているのか。
⇒まずは警察及び保護者に連絡し、その後で学校にも連絡するよう指導している。学校に連絡が入った場合は、職員が現場に駆けつけ状況確認を行っている。

意見5：自転車安全運転講習会の内容はどのようなものか。
⇒管轄の警察に協力を仰ぎ、体育館で自転車のシミュレーションを体験している。

意見6：自動車学校が実施する自転車安全運転講習会はないのか。あるのであれば、自動車を運転する立場から、自転車の安全運転を考える機会となると思うがどうか。
⇒実施している自動車学校はある。今後は、様々な視点からの実施を考えていきたい。

意見7：高校生が特殊詐欺の受け子を行っている事案が増加していると聞く。アルバイトと称して、簡単な仕事内容で高額な報酬を得られる点に騙されることが多い。学校で注意喚起を十分に行ってほしい。また、違法薬物に関してもインターネットを通じて購入が可能である。生徒が被害者にも加害者にもならないために、SNSの正しい使い方の指導や法令遵守の指導に、より力を入れてほしい。

意見8：地域の各種行事への積極的な参加に感謝している。また、授業で「地域活性化」をテーマに生徒が地域の課題を掘り起こし、解決策を考えている。年度末を迎えたときに、生徒がとても良い取組であったと実感できるよう、地域としても協力は惜しまない。今後は、「地域活性化」の実現に向けてより具体的に進めていってほしい。

(5) 第1回迷惑調査の結果について

(6) 意見交換等

意見1：「生徒及び保護者等を対象とするアンケート」のような実態調査の実施が、生徒の道徳心の向上と様々な抑止力につなげていくことができる。また、「市岐商ブランド」の確立のために、日頃から先生方が生徒へ様々な支援を行っていることが素晴らしい。その日々の努力を積み重ねていくことが、生徒の成長と教育指導の重点目標の達成につながるはずである。

意見2：3年間で育てた生徒の姿こそが「市岐商ブランド」であると胸を張って言えることが大切である。

7 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・第2回では、生徒の学習成果発表会等の委員への公開と今年度の取組についての反省及び次年度に向けて意見、助言等を得る予定である。